

地方創生加速化交付金事業の効果検証について

1. 地方創生加速化交付金の趣旨

一億総活躍社会の実現に向けた緊急対応として、「希望を生み出す強い経済」を実現するため、地域のしごと創生に重点を置きつつ、事業効果の発現が高い以下の分野に対して支援するために創設されたもの。

- ①しごと創生… ITを活用した中堅・中小企業の生産性向上や新規事業促進、農林水産品の輸出拡大、観光振興(DMO)、対日投資促進、等
- ②人の流れ… 生涯活躍のまち、地方創生人材の確保・育成、等
- ③働き方改革… 若者雇用対策、ワークライフバランスの実現、等
- ④まちづくり… コンパクトシティ、小さな拠点、まちの賑わい創出、連携中枢都市、等

2. 草津市における「地方創生加速化交付金」対象事業

No.	事業名 担当課 実施時期	実績額 (円)	総事業費 (円)	予算額 (円)	交付金 補助率	事業概要および事業内容	総合戦略における事業の位置付け (戦略目標/戦略プロジェクト)	重要業績評価指標 (KPI)		事業終了後の実績値		実績値を踏まえた事業の今後について		外部有識者からの評価	
								指標	目標値	実績値	事業効果 ※1	今後の方針 ※2	今後の方針の理由	事業の評価 ※3	外部有識者からの意見
2	(1) 事業名 忍者列車でいく！ 草津線沿線の魅力を活かした公共交通利用促進・地域活性化事業 (2) 担当課 企画調整課 (滋賀県、草津市、栗東市、甲賀市、湖南市、日野町、伊賀市による連携事業) (3) 実施時期 平成28年度	【全体分】 81,572,896 【草津市分】 5,643,210	【全体分】 81,572,896 【草津市分】 9,619,770	【全体分】 81,885,000 【草津市分】 5,667,000	【交付金】 5,643,210 【補助率】 10/10	【事業概要】 ①市単独事業分 ・JR草津駅に設置されたデジタルサイネージや観光パンフレット(多言語版)等、複数の媒体を活用し、観光情報等を効果的に発信することで、本市の魅力向上に係る整備を実施した。 ②連携事業分 ・訪日外国人の誘客や、JR草津線の認知度向上のため、「忍者」と「草津線」等をテーマに、車体広告(内外装のラッピング)を行うとともに、SNS等のメディアを通じた国内外への発信を実施した。 ・JR草津線を活用した日帰りツアーの造成および、個人やグループによる草津線沿線へのツアー造成に資する広告宣伝を実施した。 ・認知度の高い海外向け観光パンフレット(Good Luck Trip)を活用(出稿)し、関西着や海外発の訪日客への沿線の魅力の認知度向上、誘客活動実施した。 【事業内容】 ①市単独事業分 ・観光情報等コンテンツ作成業務 ・草津駅デジタルサイネージ情報発信業務 ・観光パンフレット(多言語版)等作成業務 ②連携事業分 ・忍者列車ラッピングおよび情報発信業務 ・草津線を活用したツアー等造成業務 ・インバウンド向けパンフレット作成・認知度向上業務	戦略目標(2) 力強い経済活動や多様な主体の連携が交流と活気を生み、まちが躍動する 戦略プロジェクト⑤ 多様な交流の促進	JR草津駅における旅客乗車数の増加 ・平成26年度値(1日平均):27,966人	28,100人	28,854人	地方創生に非常に効果的であった	事業の継続	平成28年度に実施した事業内容を生かしながら、引き続き、近隣自治体と連携し、JR草津線沿線の活性化、公共交通の利便性の向上等に寄与する取組を実施する必要があるため。	事業がKPI達成に「有効であった」もしくは「有効とは言えなかった」のいずれかで評価	事業について、「評価できる点」もしくは「何が良くなかったのか」、「考えられる原因、改善策は何か」といった意見があれば記載

※1 「事業終了後の実績値」欄のうち、「事業効果」欄については、事業担当課が以下に基づき評価を行いました。

選択肢	基準
地方創生に非常に効果的であった	指標が目標値を上回ったなどの場合に選択
地方創生に相当程度効果があった	目標値を上回ることにはなかったものの目標値を相当程度(7割~8割)達成したなどの場合に選択
地方創生に効果があった	目標値を上回ることにはなかったものの事業開始前よりも改善したなどの場合に選択
地方創生に対して効果がなかった	実績値が本事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合に選択

※2 「実績値を踏まえた事業の今後について」欄のうち、「今後の方針」欄については、事業担当課が以下の基準等を踏まえて、平成29年度以降の方針を示しました。

選択肢	基準
追加等更に発展させる	事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる場合
事業内容の見直し(改善)	事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)場合
事業の継続	特に見直しをせず事業を継続する場合
事業の中止	継続的な事業実施を予定していたが中止した場合
予定通り事業終了	当初予定通り事業を終了した場合

※3 「外部有識者からの評価」欄のうち、「事業の評価」欄については、草津市まち・ひと・しごと創生推進懇話会委員の意見を踏まえて、以下から選択します。

選択肢
本事業が地方版総合戦略のKPI達成に有効であった
本事業は地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えなかった